

東日本大震災追弔

あの日から11年

勿忘の鐘

2022.3.11 14:46



真宗大谷派仙台教区では、震災を心に刻み、犠牲者に思いを馳せ、
今後も復興と支援の思いをつないでいきたいという願いのもと、
全国各地それぞれの場所で地震発生と同じ時刻に「勿忘の鐘」を撞き、
法要を勤める呼びかけを続けております。
本年も震災の記憶を心に刻む機縁となることを願い、
勿忘の鐘及び追弔法要をお勤めいたします。
どうぞお参りください。



勿忘の鐘サイト

忘れない。あの日から、そしてこれからも。

勿忘の鐘2022 開催のお願い

日時: 2022年3月11日(金)午後2時46分

ご寺院のみなさまへ

本年は東日本大震災から11年目を迎えます。

震災の後、土中から発見された仙台教区気仙組本稱寺（陸前高田市）の梵鐘に刻まれる「響流十方」の文字。仏法と共に私たちが勿忘の鐘に込めた思いもまた広く響き渡ることを願っております。

賛同いただけるご寺院におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策を講じていただきまして、是非とも勿忘の鐘の衆会を企画・開催くださいますようよろしくお願いいたします。



仙台教区東日本大震災復興本部
本部長：高野教導

—「勿忘の鐘」の開催例について—

- ① 「3月11日午後2時46分」に鐘（梵鐘、喚鐘、鑿、鈴など）を撞いてください。
1分間の黙とうとあわせて撞くなど、各会所の開催内容や時間の都合に応じて実施ください。
- ② 集まっていたいたご門徒をはじめとする有縁の方々と共に追弔法要をお勤めし、震災について語り合う場となることを願っております。
- ③ 「勿忘の鐘」衆会の次第例を以下にご紹介します。

(次第例①)

午後2時	勤行	15分
2時20分	法話	15分
2時46分	勿忘の鐘（黙祷）	1分
2時50分	終了	

(次第例②)

午後2時30分	開会・趣旨説明	
2時46分	勿忘の鐘（参拝者が交代で撞く）	15分
3時	勤行	15分
3時20分	法話	20分
3時45分	終了	

開催については仙台教務所までぜひご連絡ください！

開催を予定されるご寺院のお名前を仙台教区ホームページ「勿忘の鐘」サイトにてご紹介させていただきたく、よろしければ下記の仙台教務所まで、電話・FAX・Eメール、または「勿忘の鐘」サイトから、【（宗派）教区名】、【寺院教会名】、【住所】をお知らせくださいますようお願いいたします。

<http://www.sendaikyouku.net/wasurenanokane/>

当日は仙台教区気仙組本稱寺より勿忘の鐘の模様を配信予定です